

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表(30年度) かんぱち先生の自然学校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	100			児童発達支援事業での1名当り2.47㎡を参考とすると、当施設指導訓練室の床面積は35.2㎡あり適切であると判断できます。
	②	職員の配置数は適切であるか	50	50		人員配置基準は満たしていますが、支援の充実を図るため、更に職員1名の増員を検討中です。
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100			施設はバリアフリーの環境整備が来ています。(入口には車イス用スロープもあります。)
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		100		話し合いの場を常に設け、業務改善へ向けてのPDCAサイクルがほんの少し回りつつあります。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50	50		今後も1年に1度定期的の実施し、改善に繋げたいです。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50	50		平成31年3月中に、ホームページ上で公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		25	75	外部評価は受けておりませんので、今後検討したいです。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50	50		外部研修の機会を確保するよう努めています。内部研修に関しても、その機会を増やしています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50	50		必要に応じアセスメントを行い、利用者様のニーズに沿った計画をこれからも作成したいと考えています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50	50		標準化したツール使用が確立しつつあると思います。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75	25		職員間で確認を行っていると思います。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50	50		常に職員間で模索を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	25	75		特に春から秋での休日、長期休暇では、野外活動を多く盛り込むようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50	50		個人の特性に応じ、個別、集団活動の支援内容を計画に組み入れるように心掛けています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100			業務前に確認するようにしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50	50		業務終了または翌日業務開始前に気付き点を確認するようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	75	25		利用者様の成長へ繋がりそうな様子を特に記載するように心掛けています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75	25		定期的にモニタリングを行い、成長に応じ計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50	50		日常生活の自立や積極性、協調性を養えるよう行っていると考えています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100			管理者、児童発達支援管理責任者、児童指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100			年間、月間、週間の行事、下校時間等の予定を各学校様よりいただいております。変更等がある場合、直接保護者様、学校様との連絡を取り合っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100		現在に至るまで、対象となる利用者様はおりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		50	50	まだ、相談支援事業所様との情報共有が主であります。

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表(30年度) かんぱち先生の自然学校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
関係機関や保護者との連携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100			今のところ例がありませんが、その場合支援内容の情報提供は是非させていただきます。
	②5	児童発達センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		25	75	助言提供は、学校様からのみです。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			100	以前、保育園との交流がありましたが、今後またそのような機会を再開させたいです。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		50	50	函館市、北斗市、七飯町(2市1町)の放課後等デイサービス事業所連絡会へ参加させていただいております。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100			その日のお子様様は、連絡帳及びお帰りの際直接お伝えするようにしています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		50	50	保護者様へは、日々の接しの中で対応させていただいております。
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	50	50		重要事項説明書等にて、行っています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75	25		相談等には、出来る限り対応していると考えています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25	75		茶話会を開催していますが、保護者様との予定が合わない場合があります。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100			苦情解決の体制及び手順は、重要事項説明書内で保護者様に説明しております。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50	50		行事予定は都度、事前に連絡をしています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	75	25		注意されていると思われます。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	75	25		その方々の立場になって、配慮していると思います。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50	50		夏祭り、クリスマス会等へお招きさせていただいております。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		50	50	保護者様への周知という点では、まだまだです。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	75	25		消防訓練は、平成30年9月3日、平成31年1月30日の2回実施しました。自然災害に対する避難訓練は、平成30年9月3日に実施しました。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100			近年その報道は多く、研修機会は確保しています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		100		現在に至るまで、対象となる利用者様はおりません。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		50	50	保護者様、学校様、相談支援事業所様からの情報に基づき対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	75	25		職員間で共有しています。更に今後も危険予知へと役立てたいです。

【保護者向け】放課後等デイサービス評価表(30年度) かんぱち先生の自然学校

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			とても広々としていて、安心出来るスペースです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	4		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			問題ないです。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	7	2		半年、1年後の子供の様子が楽しみです。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1		活動を通して様々な経験ができ、楽しんで帰って来てくれる。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	1	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1		
	⑧	日頃から子どもの状況や保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	7	2		送迎時に、どんな様子だったか(元気だったか、元気ではなかったなど)毎回聞けるので助かります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	4		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4		仕事の為、茶話会など参加できてません。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			連絡帳にも、様子がどうだったのか書いてあるので、とても嬉しく思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4		行事予定や活動内容などの手紙が連絡帳に挟んであるので、助かっています。
⑭	個人情報に十分注意しているか	7	2			
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	4		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			避難訓練の報告は、受けました。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9			以前よりも、少しずつお友達と関わる事が出来るようになり、家でも〇〇くんと遊びたいなど、とても心待ちにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9			学校までの迎え、家までの送りがあるので、とてもありがたく思っています。